

市議会だより

かしば

No.149

人・街・暮らし

■発行：香芝市議会 ■編集：香芝市議会だより編集委員会
■連絡先：〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市議会事務局 ☎77-8221



中学生議会集合写真（8月19日）

おもな内容

- 平成27年8月臨時会の結果…………… 2 P
- 平成27年9月定例会の結果…………… 2～4 P
- 奈良県市議会議長会表彰者…………… 4 P
- 常任委員会の審査と概要…………… 5 P
- 決算特別委員会・事業者特別委員会…………… 6 P
- 一般質問…………… 7～11 P
- 議会日誌…………… 12 P

平成27年8月第5回（臨時会）香芝市議会の結果

8月25日の臨時会では、理事者提出の2議案を総務企画委員会に付託し、慎重に審議しました。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果（議長を除く）	
議 第 40 号	平成27年度香芝市一般会計補正予算（第2号）について	原案可決	出席14名 賛成12名 反対2名
議 第 41 号	財産の取得について	原案可決 （全会一致・出席14名）	

平成27年9月第6回（定例会）香芝市議会の結果

会期：9月7日～9月30日の24日間

9月定例会では、理事者提出の21議案、議員提出の2議案について慎重に審議しました。

《理事者提出議案》

議案番号	議案	審議の結果（議長を除く・欠席1名）	
報 第 10 号	平成26年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告受理（出席者14名）	
報 第 11 号	損害賠償の額の決定の専決処分の報告について	報告受理（出席者14名）	
議 第 42 号	香芝市個人情報保護条例の一部を改正することについて	原案可決	出席13名 賛成11名 反対2名
議 第 43 号	香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者13名）	
議 第 44 号	香芝市手数料条例の一部を改正することについて	原案可決 （全会一致・出席者13名）	
議 第 45 号	平成27年度香芝市一般会計補正予算（第3号）について	原案可決 （全会一致・出席者13名）	
議 第 46 号	平成27年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決 （全会一致・出席者13名）	
議 第 47 号	香芝市庁舎耐震補強等改修工事請負変更契約の締結について	原案可決 （全会一致・出席者13名）	

議案番号	議案	審議の結果(議長を除く・欠席1名)	
議 第 48 号	平成26年度香芝市水道事業剰余金の処分について	原案可決 (全会一致・出席者13名)	
議 第 49 号 (追加議案)	広陵町・香芝市共同中学校給食センター建設工事委託契約の締結について	原案可決	出席13名 賛成11名 反対 2名
議 第 50 号 (追加議案)	広陵町・香芝市共同中学校給食センター厨房機器設備工事委託契約の締結について	原案可決	出席13名 賛成10名 反対 3名
認 第 1 号	平成26年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	出席13名 賛成11名 反対 2名
認 第 2 号	平成26年度香芝市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	出席13名 賛成11名 反対 2名
認 第 3 号	平成26年度香芝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	出席13名 賛成11名 反対 2名
認 第 4 号	平成26年度香芝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	出席13名 賛成11名 反対 2名
認 第 5 号	平成26年度香芝市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致・出席者13名)	
認 第 6 号	平成26年度香芝市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致・出席者13名)	
認 第 7 号	平成26年度香芝市財産区財産特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致・出席者13名)	
認 第 8 号	平成26年度香芝市水道事業会計決算の認定について	原案認定 (全会一致・出席者13名)	
同 第 6 号	香芝市公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席者14名)	
同 第 7 号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致・出席者14名)	

《議員提出議案》

議案番号	議案	提出者	審議の結果(議長を除く・欠席1名)	
意見書 第 3 号	憲法違反の安保法制に反対する意見書	中村 良路	原案可決	出席13名 賛成 7 名 反対 6 名
意見書 第 4 号	ICT 利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書	中山 武彦	原案可決 (全会一致・出席者13名)	

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	福岡 憲宏	上田 井良二	中井 政友	下村 佳史	池田 英子	中山 武彦	奥山 隆俊	森井 常夫	中村 良路	関 義秀	小西 高吉	細井 宏純	中川 廣美	河杉 博之
議 第 40 号	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 第 42 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議 第 49 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○
議 第 50 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	×	○	○
認 第 1 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○
認 第 2 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○
認 第 3 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○
認 第 4 号	○	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○

※北川議長は採決に加わりません。

（賛成……○、反対……×、退席……△、欠席……-）

奈良県市議会議長会より表彰を受けられました

奈良県市議会議長会より、正副議長を2年以上つとめ、市政の発展に貢献した功績に対して、森井常夫議員が特別表彰を受賞されました。

また、15年以上市議会議員として市政の発展に貢献した功績に対して、中川廣美議員、10年以上市議会議員として市政の発展に貢献した功績に対して、細井宏純議員、小西高吉議員、関義秀議員、中村良路議員、奥山隆俊議員が表彰を受けられ、9月7日の本会議初日に伝達式が行われました。

特別表彰受賞者 15年表彰受賞者



森井常夫 議員



中川廣美 議員

10年表彰受賞者



細井宏純 議員



小西高吉 議員



関義秀 議員



中村良路 議員



奥山隆俊 議員

主な議案内容と委員会審査の概要

(平成27年9月議会)

議第42号 香芝市個人情報保護条例の一部を改正することについて

【議案内容】

平成27年10月から住民票を有しているすべての個人に、個人番号が付番されることに伴い、香芝市が保有する特定個人情報の適正な取り扱いを確保するため、条例の一部を改正するものである。

【審査の概要】

(質疑) 本人が自分の意思を示すことが困難な場合、法定代理人、任意代理人の確認はどのように行うのか。

(答弁) 法定代理人は戸籍謄本など、また、任意代理人は委任状により確認することになる。

【審査の概要】

(質疑) 防犯カメラの設置は、どのように設置場所や台数を決めたのか。

(答弁) 警察と協議を行い、不特定多数の方が通行するところや、また、今後発生する可能性が高い各駅前に設置を決めた。

(質疑) 学童保育所の新設工事費490万円は、どのような内容なのか。

(答弁) 真美ヶ丘西学童保育所の建替えに伴う水道工事費と、五位堂学童保育所の電線引き込み工事費である。

認第2号 平成26年度香芝市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について

【議案内容】

歳入総額が72億986万718円、歳出総額が70億7,255万5,245円であり、歳入歳出差引額、実質収支額は共に1億3,730万5,473円である。

【審査の概要】

(質疑) 国民健康保険料の差引額が大きく減額となっているのはなぜか。

(答弁) 主に、低所得者に対する軽減措置が拡充されたことによって大きな減額となっている。

議第44号 香芝市手数料条例の一部を改正することについて

【議案内容】

個人番号通知カード、個人番号カードが順次交付されることに伴い、紛失等による再交付手数料を定めるものである。再交付手数料の金額は、総務省の基準額に基づき、通知カードを500円、個人番号カードを800円とする。

【審査の概要】

(質疑) 当初の個人番号カードの交付は無料と認識しているが、再交付の手数料が必要になるのは、どのような場合が想定されるのか。

(答弁) 紛失や破損、また、汚れなどで番号の識別ができなくなった場合が考えられる。

認第5号 平成26年度香芝市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【議案内容】

歳入総額が18億1,456万7千円、歳出総額は18億89万5千円で、歳入歳出差引額は1,367万2千円であり、翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支額は1,257万9千円である。

【審査の概要】

(質疑) 家を新築した後に下水道が整備され、簡易浄化槽から下水道へ接続する場合は、どのように指導しているのか。

(答弁) 通常、新築の場合は、設計段階で業者等から下水道に接続が可能か問い合わせがあるので、その時点で指導を行っている。

議第45号 平成27年度香芝市一般会計補正予算(第3号)について

【議案内容】

歳出の主な内容は、防犯カメラ機器等購入費で700万円、学童保育所新設工事で490万円などの補正を行う。

また、歳入の主な内容は、教育債で学童保育所施設整備事業債390万円、耐震補強事業債で250万円などの補正を行い、歳入歳出それぞれ2,078万8千円を追加するものである。

決算特別委員会（9月14日～15日）

委員長 細井 宏純 副委員長 福岡 憲宏
委員 中村 良路 奥山 隆俊 池田 英子 下村 佳史 上田井 良二

【案件】「認第1号 平成26年度香芝市一般会計 歳入歳出決算の認定について」

歳入総額 235億3,345万1千円
歳出総額 230億5,976万8千円
歳入歳出差引額 4億7,368万3千円



決算特別委員会は、2日間慎重に審査が行われ、各委員からは各費目ごとに数多くの質疑が行われました。また、認第1号については、賛成多数で認定されました。

委員会審査の概要

- (質疑) 現在、運行している公共バスは、多くの市民から多少の負担が増えても継続してほしいと要望があるが、今後の運行についてはどのように考えているのか。
- (答弁) 公共交通活性化協議会において、有料化も視野に入れて協議をいただいている。
- (質疑) 市民サービスの向上や事務の効率化について、具体的にどのような対応を行っているのか。
- (答弁) 総合福祉センターで行う手続きを市役所でも出来るように、市民課に設けている簡易窓口の業務拡充を行っている。
- (質疑) 現在、民生委員が欠員になっている地区は、今後どのように補充を考えているのか。また、本市の民生委員は他市と比較して少ないと思うが、その点はどうか。
- (答弁) 欠員の地区については、地元の自治会長などに相談して補充を検討している。また、本市の定数は他市と比べて少ない状況で、今後、改選時に定員増の要望は可能と考えている。

香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

第5回：8月28日 第6回：10月5日

委員長 福岡 憲宏 副委員長 細井 宏純
委員 中川 廣美 中村 良路 奥山 隆俊 下村 佳史 中井 政友 上田井 良二

第5回、第6回の特別委員会を開催し、理事者から提出された資料に基づいて審査を行った。審査の主な内容は、道路上でのし尿収集の積み替えについて、財産区財産となる「ため池」を処分する場合の奈良県との協議について、し尿中継施設の土地取得についてなど、数多くの質疑が行われました。

また、デマンド運行業務に関する質疑も行われました。

9月定例会の一般質問は9月24日から25日に行われ、9人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。その内容は次のとおりです。(掲載は質問順)

一般質問 質問者・項目

● 細井宏純

- 後を絶たない児童生徒のいじめ、自殺について
- 子宮頸がんワクチンの副反応(副作用)について

● 上田井良二

- 選挙関連について
- 安心な街づくりについて
- 医療費助成について

● 福岡憲宏

- 教育の情報化(ICT化)によるアクティブ・ラーニングについて
- 子ども達のソーシャルスキルトレーニングについて
- 自治会への補助金について

● 中村良路

- 子育て支援について
- 危機管理について

● 中川廣美

- 次期市長選挙について

● 河杉博之

- 子ども子育て支援について
- 新たな課題としての介護、子育てについて

● 中井政友

- 市の各計画について
- 介護問題について
- 学童保育所について

● 池田英子

- 安心・安全なまちづくりについて
- 保育所の状況について

● 中山武彦

- 新公会計制度の整備について
- 認知症高齢者などにやさしい地域づくりについて
- 女性、若者を支援する施策について

※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



細井宏純 議員

▼後を絶たない児童生徒のいじめ、自殺について

(問) 文部科学省は、平成26年度分のいじめ状況調査について、報告をやり直すよう異例の通知を出しているが、本市では、認知件数の変更はあったのか。

〔教育部長〕各学校に確認をしたところ、件数の変更はなかった。

(問) 内閣府が公表した自殺対策白書によると、長期休業前後の自殺者数が増えているが、各学校の状況についてはどうか。

〔教育部長〕国からの通知を受け、各学校へ文書で周知を行った。適切に対応し、異常がないとの報告を受けている。

(問) 総合教育会議のなかでは、実際に、いじめや自殺という問題が起こらないと、会議の議題には上がっていないのか。

〔教育部長〕5月18日に第1回の総合教育会議を開催したが、いじめや自殺というテーマは上がっていない。また、新教育委員会制度では、一つの柱となっているので、今後協議の

場はあると考えている。

(問) 教育のいろいろな問題を抱えているなかで、本市の教育委員の定数について増員は考えていないのか。

〔教育長〕現在は、4名の教育委員がそれぞれの中学校区を担当し、各学校と連携を取って早期の問題把握に努めている。今後も、現状の委員数で取り組んでいきたい。

▼子宮頸がんワクチンの副反応(副作用)について

(問) 平成26年度と27年度直近の子宮頸がんワクチンの接種人数と、副反応に対する問い合わせについての状況はどうか。

〔福祉健康部長〕接種人数は、平成26年度が13名、27年度直近では1名であり、副反応に対する問い合わせについては特になかった。

(問) 平成26年9月議会で採択した「副反応被害者の救済を求める意見書」の要望事項について、その後、国や関係機関の動向はどうか。

〔福祉健康部長〕引き続き、積極的勧奨は自粛している。また、症状に対する診療の手引きが示されているところであり、副反応の原因として、免疫システムに係る遺伝子とする研究内容が報道されている。

※質疑にはないが、厚生労働省は、任意接種被害についても救済の措置を検討しているとの新聞掲載をしている。



上田井良二
議員

台を設置する予定である。

〔問〕現在の公共施設の防犯カメラの設置状況はどうか。また、今後はどのように考えているのか。

▼選挙関連について

〔問〕来年施行される18歳以上の選挙権を有している人数と、該当者へのPR方法については、どのように考えているのか。

〔総務部長〕7月末現在の対象予定者は、17歳が918人、18歳が835人の合計1753人である。

また、主に広報紙や市のホームページで啓発活動を行ったと考えている。

〔問〕選挙の投票率向上のために、投票所の増設について何か考えはあるのか。

〔総務部長〕現在は、投票所が27箇所、一箇所当たりの有権者数の平均が2200人である。また、3千人を超える場合は、分割や再編成を行うという基準があるので、交通の利便性や安全性を踏まえて、今後検討していきたい。

▼安全な街づくりについて

〔問〕本市の犯罪防止と、犯罪抑止にあたって、防犯カメラなどの設置はどのように考えているのか。

〔市民環境部長〕市内の各駅前広場に防犯カメラ10台、公共バスやパッカー車などにドライブレコーダー10

〔市民環境部長〕現在、公共施設には125基の防犯カメラを設置しており、

今後は、香芝警察署と協議を行いながら、計画を立て整備して行きたい。

▼医療費助成について

〔問〕精神障害者医療費助成について、他市はどのような状況なのか。

〔福祉健康部長〕奈良市と大和郡山市が、今年8月から1級の手帳所持者を対象に医療費助成を行っており、それ以外の市はすでに4月より開始している。

〔問〕2級の手帳所持者について、判定基準にばらつきがあるという理由であったが、その後の動向についてはどのようになっているのか。

〔福祉健康部長〕厚生労働省より、精神障害者保健福祉手帳のマニユアル作成と実態把握に関する取り組み研究が配布されており、今後の判定基準の参考になると考えている。

〔問〕2級の手帳所持者を対象とした精神障害者医療費助成の実施時期について、今後どのように考えているのか。

〔市長〕2級の手帳所持者については、平成28年4月からスタートしたと考えている。



福岡憲宏
議員

▼教育の情報化（ICT化）によるアクティブ・ラーニングについて

〔問〕本市の小・中学校におけるICT化の現状について。

〔教育部次長〕教育用コンピュータについては、児童・生徒18・6人に1台で、普通教室のLAN整備率は36・9%である。

〔問〕タブレット端末や電子黒板など、ICTを活用したアクティブラーニングにむけては、今後どのように取り組んでいくのか。

〔教育部次長〕市内の小・中学校では、各教科学習や総合学習などで、子どもたちがみずから課題を見つけて解決していく、共同型や双方型の授業を行っており、今後は、それらに向けてICTを使った授業も有効だと考えている。

▼子ども達のソーシャルスキルトレーニングについて

〔問〕スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーについては、現在どのように配置しているのか。

〔教育部長〕スクールカウンセラーについては、県のほうから中学校に

4名、市のほうで2名配置しており、年間100時間と規定している。また、スクールソーシャルワーカーについては、市の教育委員会に1名が常駐している。

〔問〕セカンドステップは、いじめ、不登校、ひきこもりなどの問題を未然に防ぐ目的で考案されたソーシャルスキルトレーニングであるが、その取り組みの必要性はどのように考えているのか。

〔教育部長〕学校においては、セカンドステップなどのプログラムを実施しているところもあり、今後も進めたいと考えている。

▼自治会への補助金について

〔問〕防犯カメラ設置については、自治会とも連携する必要があるが、設置補助金については、どのように検討しているのか。

〔市民環境部長〕現在、補助については制度化に向けて調査研究を行っている。

〔問〕自治会でのリース契約は色々な問題があると思うが、市から補助金を出す場合は、リース契約にも対応できるように検討しているのか。

〔市民環境部長〕全国を調べた結果、1団体に補助をされているケースはあったが、自治会がリース契約を締結するのは難しいと考えており、今後は調査を行っていきたい。



中村良路 議員

▼子育て支援について

(問) 保護者が、就職活動や入院などで、子どもを保育できない場合は、一時的に保育することは出来るのか。
 [福祉健康部次長] 就職活動などで、保育所に申し込むことは可能であるが、現在はあきがない状況である。
 (問) 保育所にあきがなく、入所できない状況を解決するには、どのようにしたらよいのか。
 [福祉健康部次長] 現在は、認可外の保育園や一時保育子育てサポート、また、短期入所の施設を案内している状況である。
 (問) 公立保育所の一時保育については、どのような状況なのか。
 [福祉健康部次長] 現在、公立保育所での一時保育は実施していない。
 (問) 事業所などに、託児所や保育所などの施設を設置することはできないのか。
 [福祉健康部次長] 子どもの安全や保護者の安心を得られるのであれば、今後は充実を図って行きたい。
 (問) 市内の企業が共同で、託児所や保育所を運営することについては、どのように考えているのか。

[福祉健康部次長] 責任の所在が明確であり、運営を任せられるもので、法令の基準をクリアできれば可能であると考えている。

▼危機管理について

(問) 市役所等での盗難事件を、市民に広報していないのはなぜか。
 [企画部長] 現在、警察に被害届を出しており、捜査結果が出てからどのように対応するか考えたい。
 (問) 公金の取り扱いに問題があるとするば、組織として、職員の管理体制については、どのように対処を考えているのか。
 [企画部長] 職務上の義務違反については、職員の懲戒処分等に関する指針が定められており、それをもとに職員分限懲戒審査委員会に諮ることになる。
 (問) 時間外や休日の出退勤は、どのように把握しているのか。
 [企画部長] 職員の入退庁については、出退勤システムにより管理し、休日、庁舎の出入口で記名するようにしており、管理は徹底されていると考えている。
 (問) 市民への謝罪、信頼回復と今後の再発防止について聞きたい。
 [市長] 皆様は改めて謝罪します。今後は、安全管理を徹底し、私を含め職員が一丸となって信頼回復に努めてまいります。



中川廣美 議員

▼次期市長選挙について

(問) 市長就任後、3度目の決算になるが、財政健全化については、どのように考えているのか。
 [市長] 就任当初の実質公債費比率は、22・6%であったが、26年度決算では19・7%となり、健全化比率が導入されてからは、はじめて20%を切った状況である。また、将来負担比率については、231%であったものが162・1%となり、大きく改善したと考えている。
 (問) 現時点で、平成28年度の予算編成については、どのように考えているのか。
 [市長] 市長の任期が平成28年6月2日までとなるので、市政に影響を及ぼすことのないよう、連続性を持って、骨格予算プラスアルファで予算編成に取り組んでいきたいと考えている。
 (問) 市長就任後、市政について気づいたことや実感したことはどういうところなのか。
 [市長] 市民の方々と各種団体とのコミュニケーションの大切さ、また、上牧町のごみ焼却場や土地開発公社

の問題など就任してはじめてわかったことである。

(問) 市長として、「市役所を変える。元氣な香芝に変える。住みよい香芝に変える。」という、いろいろな施策を掲げられていたが、その達成度を評価すれば何%ぐらいと考えているのか。
 [市長] 女性の登用や中学校給食センターの建設、公立幼稚園の3歳児保育、預かり保育の延長、産業振興など70%ぐらいの達成度であると考えている。あとの30%は、残任期のなかで、全力を尽くしていきたい。
 (問) 次期市長選への思いについては、どのように考えているのか。
 [市長] 2期目の出馬については、強い意欲を持っており、次の課題もはつきりとし、もう少し香芝の道筋をつけていく必要があると考えている。
 (問) 2期目へ向けての抱負は、どのように考えているのか。
 [市長] 「このまちに住んでもよい。働いてもよい。暮してもよい。」という、まちづくりをめざしていきたい。また、本市は、唯一人口が伸びていくまちであり、子どもたちが多く、将来を語れるまちだと思っており、本市ならではの創生をいかにしていくのか、そのかじ取りを行っていききたいと考えている。



河杉博之 議員

▼子ども子育て支援について

〔問〕今年6月の時点で、公立幼稚園の稼働率が40%前半ということであったが、今後の新たな取り組みとして、幼稚園計画はどのように考えているのか。

〔教育部長〕今年4月以降、今後の幼稚園のあり方について懇話会を実施し、社会的資源をどういにかすか、また、保育や教育ニーズにどう応えられるかなど、子ども園化も含め協議を行っている。

〔問〕幼稚園の稼働率を上げていくために、3年保育や幼保一元化、預かり保育の実施、また、教員の資質向上など、特色ある幼稚園の取り組みや課題については、どのように考えているのか。

〔教育部長〕現在は、2つの幼稚園で、3年保育や一時預かり保育、また、幼稚園と保育所の人事交流などを実施している。

〔問〕来年度は、市長選挙が実施されるので、骨格予算になると思うが、子ども園化に向けた予算編成については、どのように考えているのか。

〔市長〕子ども園化に向けた予算編

成については、前向きに進めていきたいと考えている。

▼新たな課題としての介護、子育てについて

〔問〕次の福祉計画について、介護と子育てを同時にしなければならぬ状況として、「ダブルケア」ということで警鐘が鳴らされているが、その点については、どのように認識しているのか。

〔福祉健康部長〕親の介護と子育ての両方で、大変苦労されている世帯があるということについては認識をしている。

〔問〕今後、介護と子育ての相談窓口を創設することについては、どのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕現在は、各窓口で相談業務を行なっているが、今後におけるダブルケアの問題については、横との連携等ができる所管の設置も必要と考えている。

〔問〕子ども園や介護施設の充実、と併せて、多世代の交流ができるような場所づくりの具現化を、今後、検討する可能性はあるのか。

〔福祉健康部長〕現在は、各施策を分野ごとに進めているが、後は、子育てや介護に横断的にかかわれる専門機関の設置、また、福祉についての一括相談ができるような、窓口の総合化が進んでいくと考えている。



中井政友 議員

▼市の各計画について

〔問〕今年度の各種計画の策定予定は、どのような状況なのか。

〔企画部長〕本市の総合計画の後期基本計画や、女性雇用に関する推進計画の特定事業主行動計画などの策定を予定している。

〔問〕本市の総合計画の位置づけは、どのように考えているのか。

〔企画部長〕本市の将来像を示し、まちづくりの基本目標とその実現の施策を明らかにする計画である。

〔問〕本市の総合計画と都市計画マスタープランの関係については、どのように考えているのか。

〔都市創造部長〕本市の総合計画を上位計画とし、都市計画道路や総合スポーツ公園など、まちづくりの方針を示すため都市計画マスタープランは策定されている。

〔問〕財政的には、本市の公共施設の更新計画について、必要経費が約2・8倍になるとの試算が出ているが、その点はどうか。

〔総務部長〕今後、策定する公共施設マネジメント計画により、財政の平準化を図っていきたい。

▼介護問題について

〔問〕介護保険法が改正されて、4月以降の介護サービスは、どのような状況か。

〔健康局長〕本市も高齢化が進んでおり、介護保険利用者や介護サービスの受給者も増えてきている。

〔問〕第6期介護保険事業計画について、課題や目標はどうか。

〔健康局長〕地域包括ケアシステムを確立して、住みなれた地域で暮らせるよう支援したい。また、今後の課題は医療との連携と考えている。

〔問〕今後の介護認定の申請については、どのように対応するのか。

〔健康局長〕基本チェックリストを活用しながら適切に対応したい。

〔問〕低所得者に対する介護保険料の減免措置については、どのように検討しているのか。

〔健康局長〕市独自の減免制度はないが、今後の法改正に準じていきたい。

▼学童保育所について

〔問〕学童保育所について、今年度の入所状況はどうか。

〔教育部長〕現在821名が在籍しており、昨年度より172名増えている。

〔問〕保護者を対象にしたアンケート結果を受けて、今後、検討していることはあるか。

〔教育部長〕保育時間の延長や保育料金の見直しを検討したい。



池田英子 議員

▼安心・安全なまちづくりについて

〔問〕子どもたちが事件などに巻き込まれた場合、学校はどのように対応するのか。

〔教育部長〕緊急時を想定した危機管理マニュアルを作成しており、子どもの安全を最優先に考えている。

〔問〕事件があった場合には、子どもに対するケアをどのように考えているのか。

〔教育部長〕指導主事やスクールカウンセラーを学校に派遣し、支援を行いたいと考えている。

〔問〕今年2月19日に香芝市生活安全推進協議会が開かれたが、どのような内容だったのか。

〔市民環境部長〕今年度の事業計画や安全なまちづくりに向けて、警察や市民の連携について確認を行った。

〔問〕通学路のグリーンベルトは学校の近くから増やしていくと聞いているが、その状況はどうか。

〔教育部長〕学校からの要望や危険箇所の状況を検討し、グリーンベルトの設置が望ましい場合は、道路管理者が順次対応している。

▼保育所の状況について

〔問〕保育所の待機児童について、現在はどのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕今年9月1日の時点で、待機児童は30名である。

〔問〕みつわ保育所の建替え工事が完了すれば、保育所の定員は増えることになるのか。

〔福祉健康部次長〕今後は、新たに約40名を受け入れることができるの見込んでいる。

〔問〕志都美保育所の整備について、現在はどのような状況なのか。

〔福祉健康部次長〕現在は、遊戯室を確保しており、0、1歳児の保育室も改装して受け入れ人数も増えている。

〔問〕志都美保育所の運営を社会福祉協議会へ移管するにあたり、保護者にはどのように説明したのか。

〔福祉健康部次長〕今年4月から、社会福祉協議会に運営を移管していると説明を行った。

〔問〕保育士については、そのまま継続して雇用ができるのか。

〔福祉健康部次長〕保育士の雇用については、社会福祉協議会としっかり協議していきたい。

〔問〕申請当時は公立保育所であったものが、民営化になることについては保護者の理解を得ているのか。

〔福祉健康部次長〕多くの説明を行い、理解を得たと考えている。



中山武彦 議員

▼新公会計制度の整備について

〔問〕現在は、どのような基準で公会計の運用をしているのか。

〔総務部次長〕本市では、平成19年度から、総務省方式の改訂モデルで運用を行っている。

〔問〕新公会計制度を導入する意義や目的については、どのように考えているのか。

〔総務部次長〕これまで見えてこなかったコスト情報、資産や負債のストック情報が見えるようになる。

〔問〕平成28年度予算から導入するということであるが、仕訳方法はどのように考えているのか。

〔総務部次長〕現在、財務会計システム機能の拡張をメーカーと共に開発しており、今後、日々仕訳の導入を予定している。

〔問〕固定資産台帳を公開して、民間の事業提案に活用することはできないのか。

〔総務部次長〕総務省の活用例の一部に民間事業者の活用が有益であることから、本市でも検討したい。

▼認知症高齢者などにやさしい地域づくりについて

〔問〕認知症の高齢者について、本

市はどのように推計しているのか。

〔健康局長〕平成27年度は、要介護認定者で軽度の方は55・6%であるが、10年後は約3%ほど伸びると推計している。

〔問〕比較的介護度が低い方の支援は、どのように行っているのか。

〔健康局長〕「笑いのわ」や「脳の健康教室」などの介護予防事業を行っている。

〔問〕認知症ガイドブックの普及・啓発は、どのような状況なのか。

〔健康局長〕市のホームページにも掲載しており、今後は窓口などでPRしていきたい。

▼女性、若者を支援する施策について

〔問〕女性活躍推進法について、その概要や目的はどのような内容か。

〔地域振興局長〕国の成長戦略に位置づけられ、女性の能力を最大限に引き出すための法律と考えている。

〔問〕女性起業家や管理職の交流会などの取り組みについては、どのように考えているのか。

〔地域振興局長〕まずは、活躍されている女性の把握に努める必要があると考えている。

〔問〕女性の活躍のために、子育て支援を含めた取り組みが必要と思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市長〕今後は、企業にも協力を要請し、女性も男性も共に活躍できる場をつくっていきたい。

平成27年12月定例会会期(予定)

月	日(曜日)	会議名
12	2日(水)	本 会 議
	4日(金)	総務企画委員会
	7日(月)	福祉教育委員会
	8日(火)	建設水道委員会
	14日(月)~15日(火)	一 般 質 問
	18日(金)	本 会 議

※正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議(一般質問など)や常任委員会(総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会)、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議の録画配信など香芝市議会の情報を幅広くご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会の傍聴しませんか

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆定員/議場 44人

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。



平成27年

議
会
日
誌

● 8月

- 24日 中学生議会
- 24日 五條市議会視察研修のため来庁
- 25日 第5回臨時議会
- 26日 議会運営委員会
- 28日 葛城地区清掃事務組合議会
- 28日 第5回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会

● 9月

- 7日 本会議
- 9日 総務企画委員会
- 10日 福祉教育委員会
- 11日 建設水道委員会
- 14日 決算特別委員会
- 14日 25日 一般質問
- 24日 本会議
- 30日 本会議

● 10月

- 5日 第6回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会
- 15日 和歌山県紀美野町議会視察研修のため来庁
- 20日 香芝・王寺環境施設組合議会
- 26日 第7回香芝市事業者許認可等に関する調査特別委員会
- 27日 奈良県市議会議長会県外視察
- 27日 総務企画委員会視察研修
- 30日 岐阜県関市・滋賀県栗東市
- 30日 議会だより編集委員会

● 11月

- 5日 福祉教育委員会視察研修
- 5日 愛知県豊明市・愛知県大府市
- 9日 建設水道委員会視察研修
- 9日 広島県広島市・広島県三原市
- 16日 香芝・王寺環境施設組合議会視察研修
- 16日 奈良県市議会議長会
- 2017日 議会運営委員会

編集後記

11月も半ばを過ぎ、冬の到来も間近に迫ってまいりました。

今年の夏は大変な猛暑でしたが、例年よりも秋の訪れが早かったように感じます。そのような中、本市では、ふれあいフェスタなど数々の催しが開催され、お子さんから高齢者の方まで、大勢の皆様にご参加いただきありがとうございます。

さて、香芝市議会では、昨年12月より、インターネットで、録画配信を行ってまいりました。また、この約1年間に、パソコンやスマートフォンから7,200回を超えるアクセスをいただいております。

今後も、開かれた議会をめざして、ホームページなどで情報発信を行ってまいりますので、ぜひ、ご覧いただけますようお願いいたします。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

(問合せ) TEL 77-8221

議会事務局内

議会だより編集委員

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 中村良路
- 委員 河杉博之
- 委員 細井宏純
- 委員 奥山隆俊
- 委員 池田英子